

1 児童虐待通告件数が毎年増加傾向にある

全国でも、北地域でも、虐待通告件数が毎年増加しています。平成25年から令和4年までの間に、全国で約2.5倍、北地域で約1.5倍となっており、子どもたちを取り巻く環境が厳しくなっていることが伺いしれます。

2 北地域は特に児童虐待通告件数が多い

0～17歳の人口に対する児童虐待通告件数割合は、全国で1.24%ですが、北地域は2.57%とより深刻な状況であることがわかります。

3 北地域の子育て世帯は孤立化している

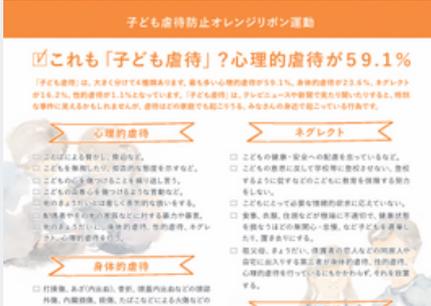
この原因として、核家族の割合が全国平均より3%高いことに加え、人口に対する転入者割合が近隣市と比較しても高いことから、子育て世帯が孤立化している現状が推測されます。



以上のように、共通の課題を持つ8LOMが協力して問題解決に取り組むことが、スケールメリットを活かして、**まちや社会に大きなインパクトを残す**ことに繋がると確信しています。

「189」という児童相談所虐待対応ダイヤルを認知させ、虐待の情報提供や育児相談が気兼ねなく行われ、児童虐待を防げる社会を共につくりましょう。

絆リレーでは、以下のような189・オレンジリボンの啓発をします。



189啓発チラシ配布

リレー中とフェスタで一般の方へ189啓発チラシを配布いたします。



189啓発ポスター配布

事業前に各LOMのエリアの商店へポスターを掲示していただき、リレー中では事前に内諾を得た商店にて189啓発ポスターを配布し、掲示していただきます。



189啓発のぼりを掲げ並走

自転車のメンバーが啓発のぼりを掲げ、リレーのランナーと並走し189の周知に努めます。

舞台のステージでは、以下の内容を実施いたします

01 児童虐待防止啓発ヒーローショー(2回実施)

安芸戦士メープルカイザーのショー



ターゲット層

幼児や小学生

内容

児童虐待について理解し、自分や友達が困ったときにどうすればよいかを学びます

02 ゆるキャラ集合紹介タイム

各LOMの市・町のゆるキャラが登場



要望

エキスポシティが場所の無料提供をするかわりにゆるキャラを集めてほしいとの要望

内容

ゆるキャラの登場と共に紹介をいたします
また写真撮影タイムを設けます

03 189・オレンジリボンのマジックショー(2回実施)

マジシャンによるマジックショー



依頼内容

189・オレンジリボンをテーマにしたマジックの作成と出演

内容

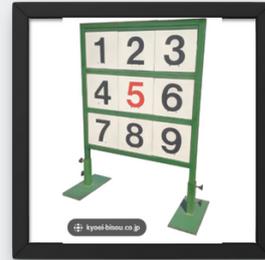
視覚・聴覚で189とオレンジリボンに興味を持つマジックの実演

<フェスタブースの企画>



① オレンジリボン手作り体験

来場者にオレンジリボンを手作りしていただく事で、児童虐待防止について知る機会を作ります。



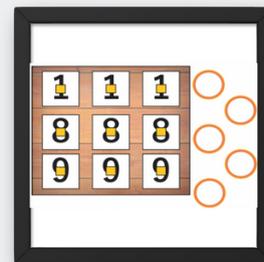
⑤ ストラックアウト

児童相談所虐待対応ダイヤル「189(いちはやく)」の番号を子どもでも覚えてもらえるようにストラックアウトを携帯のダイヤル画面をモチーフに作成し、お手玉を「1」「8」「9」を順番に投げさせていただきます。



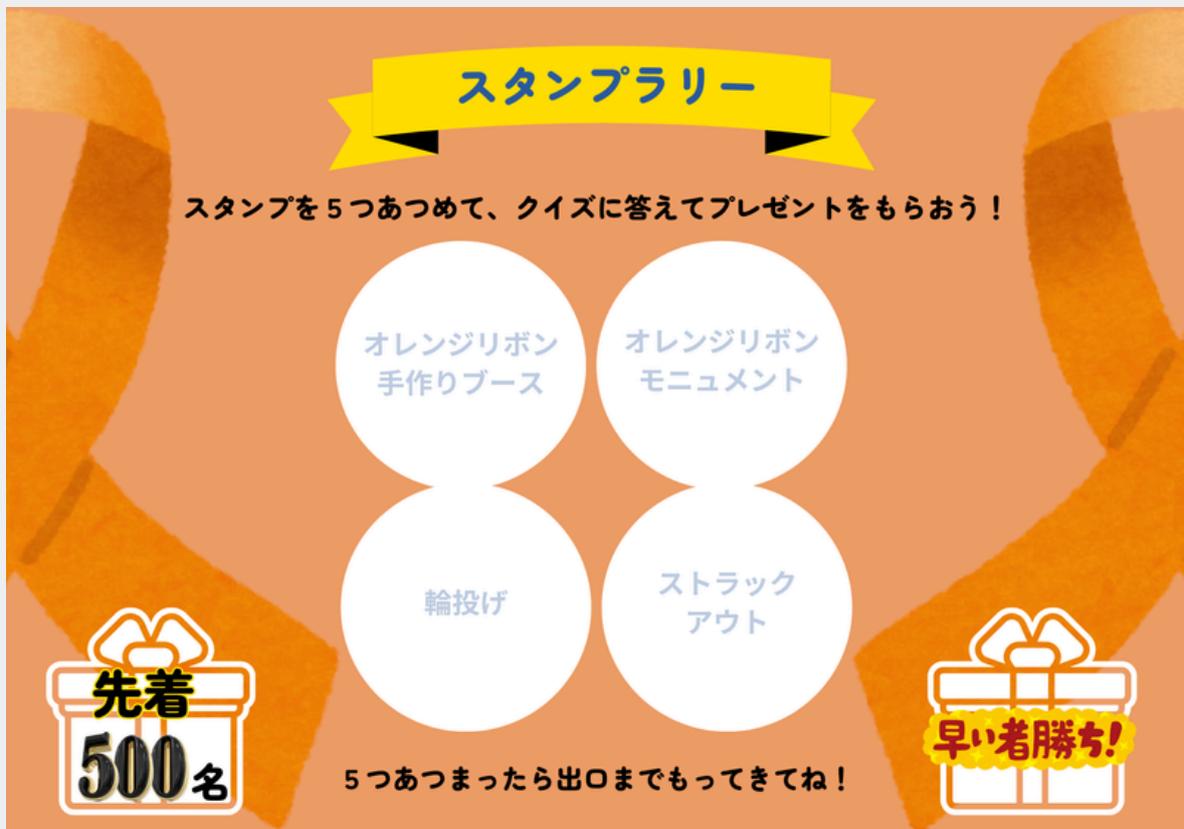
③ オレンジリボンモニュメント

来場された方にオレンジ色の折り紙に願いを込めたメッセージを記載し、人の身長程度の大きなオレンジリボン型のモニュメントを千里金蘭大学の学生と協力し制作し完成いたします。



④ わなげ

オレンジリボンに絡め、オレンジ色の輪っかを採用し、わなげを行います。「1」「8」「9」の順番で3箇所に入らせていただきます。5回投げられます。



<スタンプラリー企画>

1. 入口受付でスタンプラリー用紙を子どもの人数分配布します。
2. ①～⑤のブースをすべて周っていただき、スタンプを集めていただきます。
3. 出口受付で、スタンプラリーをすべて集めた方を対象に、通報ダイヤルクイズを出し、正解した子どもにはオリジナルの「オレンジリボン自由帳」をプレゼントします。